

令和2年度 第15回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和2年10月29日（木） 13時30分から15時40分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 12名

○理事会組織構成役員出席者数 9名

片峰理事長、門田副理事長、増崎副理事長、草野理事、三藤理事、森理事、
荒木理事、原理事、福崎理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

○経営戦略アドバイザー 1名

廣瀬弥幸氏

4 審議事項1 令和2年度 第14回理事会議事録の確定

10月8日に開催した第14回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議はなく確定した。

5 審議事項2 救命救急病棟等の休止病床の取り扱いについて

副理事長兼院長及び事務局から、救命救急病棟等の休止病床の今後の取り扱いについて、資料に基づき説明があった。12月から救命救急病棟は12床を運用する案で了承された。また、現在休止中のCCUについては、新型コロナウイルス感染症患者が入院した際の看護体制等を考慮し、11月以降も引き続き休床することとなった。

6 審議事項3 新型コロナウイルス感染症対策のための施設設備改修について

副理事長兼院長及び事務局から、新型コロナウイルス感染症対策のための施設設備改修計画について、資料に基づき説明があった。改修計画案について、特に異議なく了承された。

7 報告1 令和3年度 年度計画案（初版）について

法人の最重要事項である第3期中期目標及び中期計画について、中期目標期間に目標を必達するため、理事長及び各項目の担当で作成した令和3年度（令和2年度後半から）の年度計画（初版）について、理事長から資料に基づき説明があった。初版として示された計画案について、各役員に確認するよう求め、事務局にて意見を集めることとなった。

8 報告2 経営状況について

事務局から病院全体の入院患者数等の9月の確定値及び10月の速報値とともに、目標値に対する10月の進捗状況について、資料に基づき報告があった。

9 報告3 令和2年度内部監査について

内部統制事務を担当しているシニアマネージャーから、令和2年度の内部監査計画について、資料に基づき報告があった。

10 報告4 費用削減対策に関するタスクフォースの取り組みについて

担当理事から、費用削減対策に関するタスクフォースのこれまでの取り組みについて、削減対象費用（人件費等を除く令和2年度予算ベース）のうち、約10%が削減される見込みであることが報告された。タスクフォースの取り組みから見てきた今後の予算管理等の課題については、業務担当課に引き継ぎ、財務管理については、態勢を強化するよう提言された。なお、費用削減対策に関するタスクフォースは、本報告をもって終了することとなった。

11 報告5 医師の働き方改革に関するタスクフォースの取り組みについて

担当理事から、医師の9月の時間外労働時間の状況について、資料に基づき報告があった。

12 報告6 給与及び期末勤勉手当の現状について

事務局から期末勤勉手当の支給経緯及び現行の給与制度の課題について、資料に基づき報告があった。

13 報告7 組織規程改正に伴う関連規程の一部改正について

事務局から組織規程改正に伴う関連規程の一部改正について、13の規程の改正を行うことについて、資料に基づき報告があった。事務決裁規程については、理事の専決区分が追加されることの報告があった。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。